

# Study Field

5月号

## スタ・フィー通信

今回のスタ・フィー通信では、春期講習の終わりに実施いたしましたテスト結果の見方や、日頃の授業で出しております宿題のやり方などについてお知らせいたします。

### TOPIC① スタディー・フィールド新潟責任者・斉藤のごあいさつ

ごあいさつ

今年度スタディー・フィールド新潟の責任者をとなりました斉藤です。

スタディー・フィールド新潟はおかげさまで今年度開設から4年目をむかえることができました。今後はより一層子供たちの成績アップ、志望高校合格に向けて努力して参りたいと考えております。以下は今年度特に力を注いでいきたい行動目標です。

- ① 各講師がプロの講師として、質の高い学習指導ならびに進路指導を行っていく。
- ② 定期テスト前の徹底した定期テスト対策を通常授業と別枠で引き続き行っていく。ただし、学習意識の高い生徒は学習の進ちょく状況によっては任意参加とし、自立学習を進めていく。
- ③ 子供たちの学習状況・進路に関する情報などを定期的に面談、新聞、説明会等で保護者の皆様にお伝えしていく。

以上の項目を保護者様のご協力もいただきながら進めて参りたいと思っております。今後ともよろしく願いたします。

### TOPIC② 学力診断テスト成績表の見方について

春期講習の終わりに実施いたしました「学力診断テスト」の結果が出ました。中学生の生徒さんには直接手渡し、小学生の生徒さんには自宅への郵送という形で成績表を返却しております。成績を見た生徒さんからは、「今回数学が良かった!」「国語がだめだった…」などなど、様々な声が聞かれます。

さて、テストの成績表を見るとき、皆さんは最初にどの数字を見えていますでしょうか?生徒の皆さん、点数だけを見て喜んだり悲しんだりしていませんか?実は、点数だけでは、良い・悪いを判断することはできません。点数を見ても、自分の成績が上の方なのか、下の方なのかは分からないのです。

テストを受けた生徒全員の中で、自分はどの位置にいるのかを表しているのは、「偏差値」という数字です。これは、50より上だと平均よりも上、50よりも下になると平均よりも下、ということを表します。例えば、ある教科の点数が40点で、偏差値が55だったとします。点数だけでは平均以下に思われるかもしれませんが、偏差値を見ると実は平均よりも上であることが分かります。重要なのは、点数が上がるのではなく、偏差値を上げることなのです。ご家庭で成績をご覧になる際は、是非偏差値の変化に注目してください。

中学2年生・3年生のテストでは、志望校の合格率が出ております。現在の点数を見て、志望校の合格圏にあと何点で届くのか、どの教科のどの部分を補えば合格圏に達することができるのかを考えて、今後の学習計画に役立ててください。講師の方からも、生徒さんに積極的にアドバイスをしていきます。また、気になる点や心配な点がございましたら、迷わずご相談ください。

